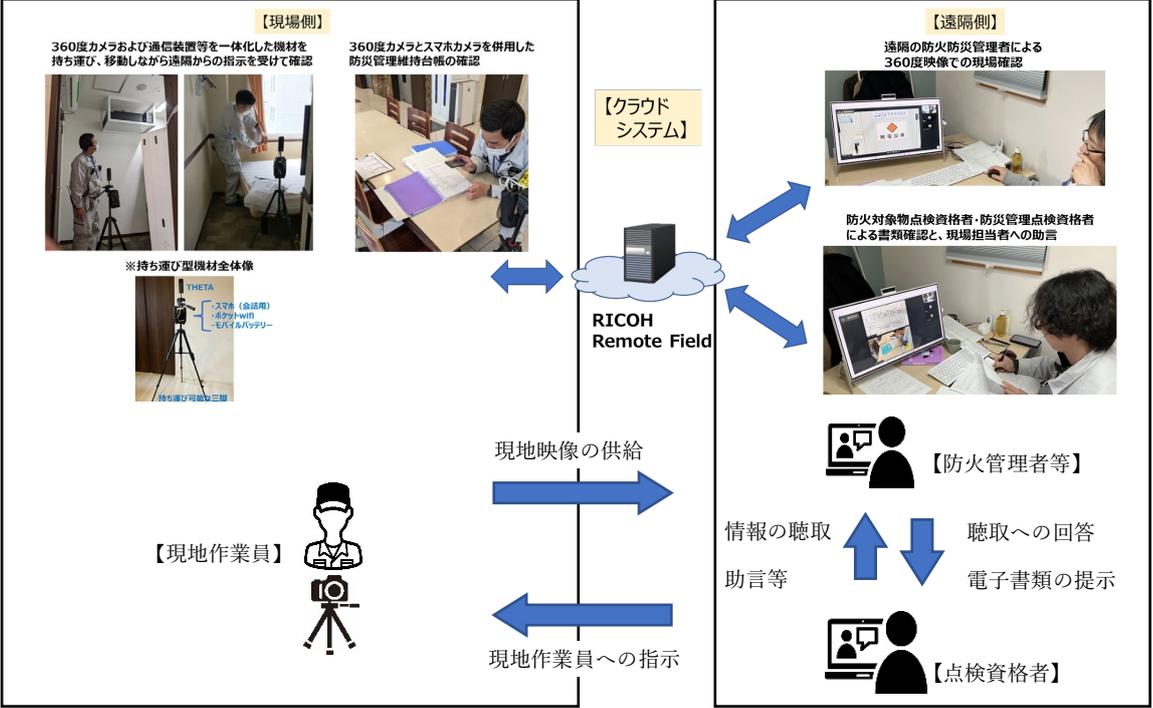


対象となる点検	防火対象物点検、防災管理点検		機器名称	RICOH Remote Field / RICOH THETA
企業情報	名 ①アークリード株式会社 ②株式会社リコー 称			
	所 ①大阪府大阪市大正区三軒家東 1-1-4 在 ②東京都大田区中馬込 1-3-6			
	担 ①システム開発部 当 ②RICOH Remote 部 Field サポート事 署 務局	TEL.	①06-6556-0933 ②03-3777-8111(代表) ※お問い合わせは基本メールにてお願いします	
	Email	① ozaka@izubo-zu.co.jp ② zjp_livestreaming_remote_field_support@jp.ricoh.com		
掲載年月日	2024年9月10日		掲載期限	2030年3月31日
本技術を適用できる点検項目	別添参照			
特徴・概要	<p>360度カメラ及び通信装置を用いて、点検資格者が点検箇所等のリアルタイム映像を遠隔地からモニターするとともに、関係者との音声通話により必要な情報を聴取することで、現地に臨場することなく点検を実施することができる。</p>  <p>The diagram illustrates the RICOH Remote Field system. On the left, the 'On-site side' (現場側) shows a 360-degree camera and communication equipment being used by a 'On-site worker' (現地作業員). The equipment includes a 360-degree camera, a smartphone (for voice calls), and a mobile power supply. The camera is mounted on a tripod. In the center, the 'Cloud System' (クラウドシステム) is represented by a server icon labeled 'RICOH Remote Field'. On the right, the 'Remote side' (遠隔側) shows a 'Remote fire safety manager' (遠隔の防火防災管理者) monitoring the 360-degree camera feed. Below this, a 'Remote inspector' (点検資格者) is shown receiving information and providing answers. The flow of information is as follows: 'On-site worker' provides 'On-site video supply' (現地映像の供給) to the 'Cloud System'. The 'Cloud System' provides 'Information listening and advice' (情報の聴取 助言等) to the 'Remote inspector'. The 'Remote inspector' provides 'Answers to listening' (聴取への回答) and 'Electronic document prompts' (電子書類の提示) back to the 'Cloud System'. The 'Cloud System' also provides 'On-site worker instructions' (現地作業員への指示) back to the 'On-site worker'. Additionally, the 'Remote fire safety manager' provides 'Document confirmation and on-site supervisor advice' (防火対象物点検資格者・防災管理点検資格者による書類確認と、現場担当者への助言) to the 'Cloud System'.</p>			
使用方法・適用条件等	<p>360度カメラ、通信装置等の必要な機材を点検の現地に事前に郵送する。 ネットワーク状態の確認のため、事前の通信チェック等を実施することが望ましい。</p> <p>点検当日は、時刻を示し合わせて現地の担当者と遠隔地の点検資格者が、クラウドシステムに接続する。点検者は、現地建物の図面を参照のうえ、クラウドシステム上にて360度カメラ映像をリアルタイムでモニターしながら、音声にて現地作業員への指示や、点検に必要な情報の聴取を行う。</p> <p>現地の作業員は360度カメラを持ち、現地建物の図面を参照のうえ、点検者の指示のもとに施設内を巡回し、視覚情報を取得する。</p> <p>書類で確認する事項については、紙媒体の書類をカメラでモニターするか、電子媒体のものをクラウドで共有、又は点検作業の事前、事後に点検者に送付する。</p> <p>点検後の施設管理者との面談においても、本カメラおよびクラウドシステムにて実施することが可能である。</p>			



カメラで対象の施設、書類等を確認する様子



現地と遠隔地で画像を共有しながらコミュニケーションする様子

- ・ 実用構成人員 点検者（遠隔）1人、カメラ操作員（現地）1人、立会者（現地）1人
- ・ カメラで撮影する情報（個人情報、企業情報等）の取扱いについては、点検者と点検依頼者間で調整する必要がある。

技術詳細 URL

<https://remote-field.ricoh/ja/inspection/>

その他参考画像
等

更新履歴

【適用表】

一部の項目において補助的な要件を要する場合があるが、基本的に全ての点検項目に対応しているもの。
(下表参照)

点 検 項 目 の 種 別			適用
目視による確認	下記以外の視覚情報	例：目視により防火対象物又はその部分に屋内消火栓設備の設置の有無を確認すること。	○
	微細な視覚情報	例：危険物を貯蔵又は取り扱う容器に破損、腐食、さけめ等がないか目視により確認すること。	△
聴取による確認		例：自衛消防の組織の編成員の聴取により、任務分担等の把握の状況について確認すること。	○
書類による確認	下記以外の情報	例：防火管理者選任（解任）届出書の写しにより確認すること。	○
	微細な文字、記号等の情報	例：消防計画に定められた防火上必要な教育に係る事項が、防火対象物の実態に適合しているか確認すること。	△

○：適

△：条件付適

(高解像度の静止画撮影での確認やスマートフォン等のカメラの活用等により対応可能。)